

REFEREE NEWS

公益社団法人千葉県サッカー協会審判委員会
審判委員会ホームページ : <https://chiba-fa.gr.jp/13judge/>

JUL 2026
年 4 回 WEB 発行 (1、4、7、10 月)



目 次

2026 年度永年功労表彰	P.2～5
第 31 回千葉県サッカー選手権大会 決勝審判員表彰	P.6～8
今日も地域で頑張っています！！	P.9～10
昇級審査合格者のお知らせ(サッカー新 2 級・新 3 級審判員／フットサル新 3 級審判員)	P.11～15
《普及育成部より》 【誰でも歓迎！】国際舞台を経験したトップレフェリーが語る！トークライブ開催のお知らせ ベテラン審判員研修の始動報告 カテゴリーE研修会を開催しました 新規3級取得者向け研修会報告	P.15～20
《登録部より》 2026 年度 第 2 回 サッカー3 級審判員昇級認定審査のお知らせ サッカー4 級・3 級・2 級審判員更新講習会のお知らせ	P.21～22
《フットサル&ビーチサッカー部より》 2026 年度 第 2 回 フットサル 2 級審判員推薦審査のお知らせ 2026 年度 第 2 回 フットサル 3 級審判員昇級認定審査のお知らせ	P.23～24
サッカー競技規則の改正 2026/27	P.25
編集後記	P.26

～おめでとうございます！2026 年度永年功労表彰～

《10 年表彰者》 208 名(記念品として 10 年表彰トスコインを送付しました)

《20 年表彰者》 今関 貴継氏、長田 晃氏、梶尾 雅宏氏、川嶋 勇多氏、
佐藤 晃一氏鈴木 潤氏、高津 浩司氏、中島 智広氏

《30 年表彰者》 五十嵐 泰之氏、大川 直也氏、菊原 雅巳氏、実方 洋一氏、
中平 昌則氏、樋口 彰氏

2026 年度の永年表彰について 20 年、30 年表彰者の方々には 5 月 9 日(土)の審判委員会全体会議の終了後に表彰式を行いました。なお、仕事の都合等で表彰式に参加できなかった方々の中から、実方氏、梶尾氏、今関氏、佐藤氏の 4 名からもコメントをいただきました。(文中敬称略)



☆ 30 年表彰 ☆

大川 直也(おおかわ なおや)

高校 1 年生で審判活動を始め、市原の武道館で講師の菊池勝美様から 4 級を新規取得した日のことは、今でも鮮明に覚えています。

あれから 30 年が経過し、このような名誉ある表彰を賜り大変感慨深いです。皆様のお力添えのおかげで、現在も現役を続けていただいております。

振り返れば楽しいことも苦しいこともありましたが、何よりも多くの方々との出会いが私にとって一番の財産です。皆様とのご縁があったからこそ、今の私があります。

今後も現役として走り続けたいと思っておりますので、再びピッチで皆様とお会いできる日を楽しみにしています。本日は誠にありがとうございました。





樋口 彰(ひぐち あきら)

本日は 30 年の永年表彰ありがとうございました。

私は Jリーグ発足の翌年 1994 年に次男が入学した小学校でサッカークラブができるので、「入りたいから説明会に参加してほしい」と言われ、参加したところ、スタッフの募集があり、お手伝いをするようになりました。

できたばかりのため、大会参加にあたり審判が必要となり、クラブより私を含め 3 名が 9 月 1 日認定の袖ヶ浦市で開催の 4 級取得講習会(西牧講師)に参加しましてから、審判活動が開始しました。

2000 年 10 月に 3 級に昇級しその後現在まで 4 種を主体に活動を行っていました。今も、小学 5 年生の大会に関与できているこ

とはうれしく思っています。その間、いろいろな方のお世話になりながら、活動できたことに感謝しています。ありがとうございました。

五十嵐 泰之(いがらし ひろゆき)

この度はこのような機会を頂きありがとうございました。

1995 年 12 月に 4 級を取得し、1998 年 3 級、2000 年 2 級、2006 年 12 月に 1 級登録。

2007 年より JFL 主審(副審兼務)、2008 年後期より J2 副審、2009 年後期より J1 副審。

2012 年～16 年まで国際登録をして頂き様々に活動をさせて頂きました。仕事の都合で海外派遣に耐えられず国際のワッペンをお返した際に引退も考えましたが、やれるところまでやろうと思い 20 年の時こは「30 年表彰までトップカテゴリーで活躍する」とコメントしましたが、ケガでそれも叶わず現在は 2 級に降級して約 20 年ぶりの 2 級ワッペンで審判も少し活動させて頂いております。

審判委員長も、東さん、松崎さん、大野さん、大石さん、山岸さん、堀川さんと多くの委員長にお世話になり、ご迷惑をおかけしながら活動してきた分、千葉県への思いは強く、これから審判をする方への環境整備やアドバイスなど少しでも多くの方が football を、referee を楽しんで頂けるよう取り組んでいきたいと思ひます。

審判としても少しはフィールドに立ち現役感をもっていたいと思ひますので引き続きどうぞよろしくお願い致します。



実方 洋一(じつかた よういち)

この度は 30 年永年表彰をいただき、誠にありがとうございます。

社会人チームで活動していた時に審判がないということで、取得してから失効することなく、試合を担当するたびに“見つかってしまう課題”と向き合いながら続けてきました。今、30 冊並んだ「競技規則」を見ながら、「長いことやってきたなあ～」と振り返っています。

今回一緒に受賞する菊原さんは同級生で、新規取得した日も一緒に「20 年表彰」も一緒、そして「30 年表彰」も一緒に受賞でき、これもまた「長いこと一緒にやってきたなあ～」ということで、大変嬉しく思っております。(なかなか珍しいのでは?)

今後はこれまでの経験を、次の世代やユース審判員の育成に少しでも貢献できるよう尽力してまいります。そして、これまでの活動を支えていただいた、県協会審判委員会の皆様、4 種審判部会の皆様、地域の審判仲間の皆様に深く感謝いたします。

この度はありがとうございました。



☆ 20 年表彰 ☆

高津 浩司(たかつ こうじ)

この度、サッカーレフェリー活動 20 年永年表彰のご案内をいただき、「いつのまにかそんなに経ったのか」と思いながら、サッカー選手経験のない自分がなぜ今まで続けてきたのか改めて考えてみましたが、どうやらそこにいることが楽しいだけのようです。

コーチと一緒に子供たちを引率する時も、シニアの試合で選手と会話する時も、レフェリー仲間と話をする時も、いつも大体楽しいのです。今後もこの楽しみを長く続けていきたいと思います。



長田 晃(おさだ あきら)

今回は、このような機会をいただきありがとうございます。

息子が地域のサッカーチームに入団した際、コーチの手伝いとして審判を務めたことがきっかけで、この活動を始めました。間近で試合を見られるおもしろさに魅了され、気づけば今日まで続けております。

これまで続けてこられたのは、家族の協力、諸先輩方からのご指導、そして審判仲間の支えがあったからこそであり、深く感謝しております。今後は体調とも相談しながら、楽しく審判活動を続けていきたいと考えております。

今後ともよろしくお願いいたします。

梶尾 雅宏(かじお まさひろ)

市川真間どろんこ SC(市川市4種)で活動しています。

若いお父さん審判の方々に出場機会や経験を得ていただくべく、最近自身は実戦に出るのは少なくなりましたが、勉強と体力維持には怠りなく取り組んでいます。

息子のクラブ入会の頃からチーム事情で審判活動を開始し、その卒業後もクラブの運営に携わってきました。年々入れ替わるお父さんコーチたちが、できるだけ不安なく審判活動を開始し、自信を持って笛を吹いたり旗を挙げられるよう支援することや、会場主管の際に審判報告書の確認をすることなどが、最近の主な活動です。

引き続き精進し、子供たちの活動の場の確保に貢献していきたいと思います。



今関 貴継(いまぜき たかつぐ)

この度は 20 年表彰をして頂きありがとうございました。こんなに長く審判員をやるとは思っていませんでした。審判員の経歴としては高校卒業後に同級生と一緒に立ち上げたチームの選手兼審判がスタートでした。長く自チームで審判をやり、息子がサッカーを始めてからは所属する少年団の審判もやり、今日に至ります。

現在は 4 種をメインに活動しております。サッカーを通じて審判員という立場でも濃密な時間を過ごさせていただきありがとうございます。支えてくれる家族に、感動をくれる少年少女たちに感謝です。

改めて表彰ありがとうございました。

佐藤 晃一(さとう こういち)

この度は、20 年表彰という名誉ある表彰を賜り、誠にありがとうございます。

これまで審判資格取得以来、特に年月を意識することなく活動してきたため、受賞のご連絡をいただいた際には大変驚きました。審判活動は、自身が所属していた社会人リーグでの活動から始め、現在は子どものライフステージに合わせて継続しております。

今後も少しでも地域の子どもたちのサッカー活動を支えられるよう、審判活動を続けてまいりたいと思います。



《表彰式の様子》



第31回千葉県サッカー選手権大会

(天皇杯JFA第106回全日本サッカー選手権大会 千葉県代表決定戦)

2026年5月9日(土) 13:00キックオフ フクダ電子アリーナ
プリオベッカ浦安・市川 4(1-0、3-1)1 FC GRASION東葛
R:瀬田 貴仁氏、AR1:大附 純之介氏、AR2:平野 裕大氏、4th:中村 貴俊氏(文中敬称略)

フクダ電子アリーナで千葉県のサッカーチームナンバーワンを決める試合を終えた審判団にインタビューを行いました。



(左から 平野 裕大さん、中村 貴俊さん、瀬田 貴仁さん、大附 純之介さん)

Q : 本日はお疲れ様でした。まずは、決勝戦を終えた感想をお願いします。

瀬田 : 天皇杯予選県決勝という舞台で、大附さん、平野さん、中村さんと連携しながら無事にゲームを終えられたことにまずはホッとしています。

大附 : まず、このような試合の割当を頂き担当させて頂けたこと心より感謝しています。試合にあたりましては、両チーム、選手、サポーター、観客、運営の方々の支えがあつてこそ無事に終えられたと思っております。貴重な機会を頂けて大変嬉しく思います。

平野 : 毎度お馴染みのコメントで恐縮ですが、先ずは主審の瀬田さんを中心に、審判団として無事に試合を終える事ができて良かったです。

中村 : 両チームの選手、スタッフの協力もあり大きな問題もなく試合が終了しホッとしています。



Q : 瀬田主審に質問です。非常に激しい攻防が続きましたが、ノーカードでおさめました。ジャッジやコントロールなどで特に意識した点がありますか？

瀬田 : 前提として両チームともに非常にクリーンなプレーをしてくださいましたので、選手たちの協力に助けられた部分が大いだと思います。その中で私としては序盤に今日の基準を示し、その基準に準じて判定するこ

とを心掛けました。要所で選手とピッチ上でコミュニケーションを取りながら、「自分はこう判断した」ということを伝えることで、選手たちも少なからず納得感を持ちながらプレーしていただけたのではと感じます。



Q：平野さんと大附さんは昨年秋の高校選手権決勝と連続の副審担当となりましたが、オファーを受けた時の気持ちは？また前回とで違いはありましたか？

平野：もう一人の副審の名前を見た瞬間に、「また大附と一緒にか！？」と思ったのと、彼に不思議なご縁を感じましたが、そのせいか前回との違いを特に感じる事はありませんでした(笑)。

大附：オファーを頂いた際は、身が引き締まる思いでした。昨年秋にも同会場で割当を頂きましたが、その際は反省点の多い結果となってしまいました。その反省点を活かしたいと考えておりました。前は、試合に対する期待と緊張で胸が高まっておりました。しかしながら今回は、期待と緊張そしてどこか冷静な自分がいました。

Q：中村さんは初めての決勝担当で、普段はあまり機会の無い第四の審判でしたが、準備したことはありましたか？

中村：特別な準備は行いませんでした。昨年度に4thを担当させて頂く機会が多かったので、昨年度アドバイスを頂いたことや修正点を意識しながら試合に臨みました。

Q：うまくいかないこともあると思いますが、試合後、どのようにリフレッシュされていますか？

瀬田：まずはしっかりと自身の判定を振り返ることをしています。特に現場で見た映像と客観的に見る映像とのギャップは確認するようにしています。反省するところは反省し、過度に引きずり過ぎないように心掛けています。

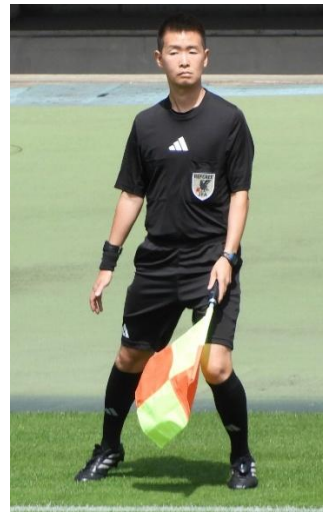


大附：今は各メディアで映像を振り返る事が出来ます。それらを活用し、冷静に試合分析を行い、修正点を抽出し、頭をリセットするようにしています。その後は思っ存分寝て回復しています(笑)。

平野：上手くいかなかった事を振り返るのは大切だとは思いますが、しながら、上手くいった部分も多かれ少なかれあると思います。時にはその部分にフォーカスし、ネガティブな点だけではなく、ポジティブな点も振り返る事で、リフレッシュも兼ねて次に繋げる為のモチベーションにしています。

中村：リカバリーも含めてサウナに入り交代浴をすることです。体はリフレッシュされていると思いますが、結局頭の中で試合の振り返りをしてしまうので、頭はリフレッシュされていないですね・・・。





Q : 最後に、サッカー審判員のやりがいを教えてください。

瀬田 : 自身の判定によって素晴らしいプレーを引き出せる可能性があること、そして素晴らしいプレーを間近で見られることにやりがいを感じます。選手としてのキャリアも活かし、プレーヤー目線とレフェリー目線の両方を持ちながら、これからも選手がプレーに集中できる時間をつくれるよう、全力を尽くしたいと思っています。

大附 : やはり、選手同士の駆け引きややり取りを間近で感じることができたり、スーパープレーを一番の特等席で見られることですね。

平野 : とても一言では言い表す事ができません。それくらい奥の深い世界だと思っています。審判員をやった者にしか感じる事ができないもの、その一つが「やりがい！」だと考えます。

中村 : 私もレベルの高いプレーを一番良い位置で見られることですね！より間近でプレーを見られるのは審判だけだと思います。より高いレベルのプレーを一番良い位置で見られる様に、自分自身も努力をしていきたいと思っています。

【動画】 ※2026年9月30日まで掲載 (リンクをクリック)

※下記リンクをクリックすると「不明なエラーが発生しました」と表示が出る事がありますが、その後、映像が再生されます。

[入場シーン.MP4](#)

[セレモニー.MP4](#)

[コイントス.MP4](#)

[キックオフ.MP4](#)

[試合中の様子.MP4](#)

【その他写真】



みなさま、お疲れ様でした。ありがとうございました！





今日も地域で頑張っています！！

～いつも各地の大会会場で頑張って審判している方々を紹介します～

2026年5月5日(火・祝)

関東シニアチャンピオンズリーグ'26 第1回

～天台サッカー・ラグビー場～



千葉県内では様々な大会が開催されていますが、そこで日頃から活躍している審判の方々にスポットを当てて取材しました。今回はGW中に行われた関東シニアチャンピオンズリーグに派遣審判として頑張っている皆さまにインタビューをしました。

- | | | |
|-------------------|--------------------------|----------------|
| ①：氏名(敬称略) | ②：審判歴 | ③：審判になったきっかけは？ |
| ④：審判活動で印象に残っていること | ⑤：これだから審判は辞められない審判の魅力とは？ | |



- ①：澤井 朋子(さわい ともこ)
②：約11年になります。
③：子供の所属するチームの帯同がきっかけです。お父さん審判はいらっしゃいましたが、お母さん審判は見かけなかったので、チャレンジ！と思い始めました。成長しても息子、娘との会話を楽しみたい！というのが1番のきっかけですが…。
④：そうですね。1つは千葉県女子サッカー選手権大会兼皇后杯千葉県予選の決勝戦を担当させていただいたことです。もう1つは公式戦にて怪我をしてしまい、審判員の交代をせざるを得ない状況になってしまったことです。念入りに柔軟、アップをしていたものご迷惑をおかけすることになってしまいました。その時、チームスタッフの方や選手も対応してくださり助けていただきました。
⑤ 多くの仲間と出会え、切磋琢磨し共感し、多くのことを学べるのが魅力です。時には息子や娘世代の方と組んで試合を行うこともありますが、審判員として共通理解をして臨めるのはとても楽しいです。

試合中に選手と話してコミュニケーションをとることも、審判員としての魅力だと感じています。まだまだ学ぶことは多いですが、これからも頑張って活動していきたいと思います

- ①：石塚 秀(いしづか しゅう)
②：資格を取ったのは約10年前だったと思います。
③：帯同審判として資格が必要でした
④：日立柏グラウンドで行われたU-15の大会で後半残り10分で雷により中断しましたが、天候が回復しないため、翌週に再び柏グラウンドで残りの10分間のみ審判をしたことですね。このような経験は初めてでした。
⑤：サッカーに関わる色々な立場の方と出会えることでしょうか。サッカー協会の方々、チーム、審判員、運営役員、サポーターがいることで試合が成り立っているの、試合運営のお役に立てればとの思いで取り組んでいます





- ① : 矢埜 真二(やの しんじ)
- ② : 22年
- ③ : 子供が地元のサッカーチームに入り、審判を頼まれ始めたのがきっかけです。日韓ワールドカップの時期で子供がサッカーをやりたいと言う事で、私自身の審判活度が始まりました
- ④ : 割り当ての試合で始めて主審をさせていただいた時は緊張しました。その時の緊張感は今でも忘れられません。また、審判が終わった時に選手から「ありがとう」と言われた事は自分自身の自信になりました。
- ⑤ : もうすぐ60歳を迎えます。体力が落ちている事を感じていますが、毎回自分自身のベストを尽くせる事ですか。毎試合、毎試合反省点ばかりですが、それが次の審判を行う際の糧となっています。ベテランズの一員としてこれからも頑張っていきたいと思います。

- ① : 村上 勝則(むらかみ かつのり)
- ② : 3級昇級から20年目
- ③ : 社会人の選手時代にレッドカード(退場)を出された。
…試合中主審に「ルール教えてやるよ!」って言いました。⇒退場ですね(笑)。
- ④ : 中学生の練習試合で自分の顎と選手の頭が全力でぶつかり下顎骨折をして、人生初の手術と入院をした。
- ⑤ : 試合は自分の思うとおりにならないが必要とされていて、最後は「ありがとう」って言われること。言われないことも多々あります。毎日上手くなっていて、この先いつまで続けられるか未知数なところも魅力ですね。



「地域で頑張っている」レフェリーを取材に行きます！

千葉県内の様々な地域で色々な大会が行われて、そこで頑張って活動しているレフェリーを取材に行きます。例えば、4種の各ブロックが主催する大会で主管部から指定された方々、各市の審判部会から派遣された方々、地域やチームの招待試合において数名で審判を担当する方々など、また「こんな名物審判がいる!」など、紹介したいレフェリーなど情報をいただければ、総務部が取材に行きます。情報を以下でメールしてください。(大会名、日にち、時間、レフェリーの人数等)お待ちしております。



昇級おめでとうございます！

昇級審査合格者のお知らせ

【サッカー2 級】(順不同、敬称略)

阿部 太陽 糸井 太陽 木村 怜旺 佐藤 択哉 長谷川 翼

サッカー2 級昇級者よりコメント

阿部 太陽(あべ たいよう)

この度、2 級審判員として活動させていただくことになりました、阿部太陽と申します。

昇級にあたり、ご指導・ご支援をいただきました千葉県サッカー協会審判委員会をはじめ、関わってくださったすべての皆様心より感謝申し上げます。

私が審判活動を行っている理由は、これまで約 20 年間プレーヤーとしてサッカーに携わる中で、多くの審判員の方々に支えていただいたという思いがあるからです。時にはご迷惑をおかけすることもありましたが、そのような経験を通してサッカーを続けることができました。

その恩返しとして、少しでも千葉県、そして関東のサッカーの発展に貢献したいという思いで審判活動に取り組んでおります。

審判は主役ではなく、あくまでも選手がいて成り立つ存在です。常に選手のため、試合のためという気持ちを忘れず、一つ一つの判定に責任を持って取り組んでまいります。

今後も審判員としてだけでなく、指導者としても多方面からサッカー界に貢献できるよう努めてまいります。引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



木村 怜旺(きむら れお)

この度、2 級審判員として活動させていただくことになりました。木村 怜旺と申します。昇級するにあたりこれまでご指導いただきました千葉県サッカー協会審判委員会の皆様、試合会場でアドバイスをくださった皆様に心より感謝申し上げます。

私が審判を始めたきっかけは大学4年生の時に中学時代の先生から審判を勧められたことです。私自身も漠然と選手以外の立場でサッカーに関わりたと思っていただけ、良い機会だと考えました。

また、2 級審判員を目指したのは上のカテゴリーへ挑戦し、よりレベルの高い試合を担当したいと思ったからです。そのために、いただいたアドバイスを次の試合にどう生かすかを考えて、毎試合取り組みました。

これからも謙虚に感謝を忘れず、審判活動を行っていきます。

糸井 太陽(いとい たいよう)

私が審判を始めたきっかけは、腰のヘルニアです。高校時代から患っており、大学 1 年生の冬には 3 度目を発症し、手術しかない状態となりました。選手として続けることへの不安を感じる中でも、大好きなサッカーに関わり続けたいという思いから、大学 2 年生の春から審判活動を始めました。

2 級を目指したきっかけは、怪我の影響もありますが、選手としては叶えることのできなかった高いレベルの舞台に、別の立場ではありながら審判として挑戦し、活躍したいと思ったからです。そのために、競技規則の理解を深めることはもちろん、多くの試合経験を積み、試合後にはレフェリングの振り返りや分析を継続して行ってきました。また、先輩方やスタッフの方々からいただいた助言を素直に受け止め、一つひとつ課題を改善できるよう努めてきました。そうした日々の積み重ねが、今回の昇級につながったと感じています。

今回の昇級は一つの通過点だと考えています。これからも学ぶ姿勢を忘れず、選手やチームから信頼される審判員を目指して努力を続けていきます。そして、選手としては見せることができなかった高いレベルの舞台で審判を務める姿を、これまで支えてくれた両親に見てもらいたいと思っています。

私の最大の目標は、ワールドカップの舞台でレフェリーを務めることです。その目標を実現するために、一つひとつの試合や研修の機会を大切にしながら、日々成長を続けていきたいと考えています。私自身の経験が、これから上級資格を目指す方々の挑戦のきっかけになれば幸いです。



佐藤 拓哉(さとう たくや)



この度 2 級審判員に昇級いたしました佐藤拓哉です。

千葉で活動させて頂くようになって 5 年目で 2 級昇級を果たすことができました。その間、たくさんの実戦の機会を頂き、ご指導に多大なお時間を割いてくださった皆様、日頃から応援して下さった皆様に感謝申し上げます。

私の審判活動スタートは、大学リーグでの帯同審判員として、でした。選手としてはなかなか試合に関与できず、審判員として携われるのが楽しくて、2 級審判員になるということが活動の目標になっていきました。共に活動してきた 2 級審判員の方々がかっこよかったというのもあります。少しでも近づきたい一心で、日々のトレーニングに時間を割けるよう仕事との両立を工夫してきました。

これから、より高いレベルの試合に携われることがとても楽しみです。安心してお任せ頂けるよう、日頃からトレーニングや研鑽に努め、フィールド内外での振る舞いも含めて模範となれるよう努めてまいります。私は昇級まで長く時間がかかりました。下手なりに着実にレベルアップできた経験を伝えることでもお役に立てるかと考えています。仲間から次なる 2 級審判員が誕生することを楽しみにしています。

今後ともフィールドでお会いする際はよろしく願いいたします。



長谷川 翼(はせがわ つばさ)

この度、2 級審判員として活動させていただくことになりました、長谷川翼と申します。昇級に至るまで、多くの方々からご指導いただき、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

私は高校の部活動顧問として、高体連の大会で審判員に携わることが多くなり、魅力に取りつかれました。そこから、サッカーとの関わり方として、競技者・指導者とは別の「審判員」という道があることを、高校生に伝えていきたいという思いを持って活動しています。まず自分が考え、経験をし、ステップアップを目指すことで、伝えられることも増えると考え、昇級を決意しました。

学びを継続し、2 級審判員としての振る舞いや学びの姿勢など、以前よりも高い水準を自身に求めて、精進していきます。今後ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



【サッカー3 級】(順不同、敬称略)

審判委員会主催(28 名)

安藤 匠音	イグウェ クリストファー	石田 聖真	伊藤 秀一	遠藤 雄也	
大野 将一	忍田 祥太	小畑 美月	鹿倉 貴幸	木内 慎輔	菊地 翔太
栗島 颯汰	黒岩 克基	佐藤 遼空	関田 光雄	高芝 純一	辻 徳雄
土井 一心	永井 遼太	林 孝宏	細野 由樹	堀口 一郎	前山 誠
松尾 晋也	水谷 祐	森 健太郎	山田 陸人	吉宮 虹葵	

サッカー3 級昇級者よりコメント

辻 徳雄(つじ のりお)

市川市 4 種 信篤 FC でコーチ活動しております。息子が所属していたのでパパさんコーチからスタートし、C 級コーチとして 8 年信篤 FC で携わっております。

学生のころ選手としてプレイしておりましたが、当時(数十年前)と現在と比べトレーニング方法は進化しており、ルールも様変わりしておりほぼ1から学びなおす必要に駆られました。とくにルールは近年毎年のように変更があるので、上級審判資格を取得することでルールの再学習をすることを目指しました。

3 級審判試験は少しハードルが高いかと思いましたが、競技規則を 1 週間ほど熟読することでなんとか合格できました。事前研修会は非常に参考になりました。その間“受験勉強”のような気分になりましたが久しぶりの感覚で新鮮でした。たまに集中して勉強することは脳への刺激になったのかも。

ルールを深く理解することでコーチとして技術指導力もアップしたことを実感しております。選手への伝え方の工夫や説得力の向上へとつながったと感じております。

今後は審判インストラクターも目指すモチベーションもわいてきており、選手指導においてもルールの理解を促すことで指導力の向上へとつながっていきたいと思います。





安藤 匠音(あんどう しょうおん)

私が審判を始めたのは選手ではなく審判員に魅力を感じ、未経験ながらサッカーの仕事に携わりたいという思いから審判を始めました。

最初の頃は不慣れなことも多く大変でしたが、より試合を重ねていくうちに状況整理や立ち位置が分かるようになっていきました。それにより自分に自信が付き、もっと上のレベルでやってみたいと思い今回3級に挑戦しました。3級を受けると決めてからは日々のルール勉強、持久力や俊敏性を高めるためのトレーニングにも励んできました。

今後もより高いレベルの試合にふさわしいジャッジができるよう学び続け、選手やチームから信頼される審判員を目指してまいります。

永井 遼太(ながい りょうた)

無限の可能性に満ち溢れた子供たちの成長の一助になりたい、その思いが審判員としての活動をはじめた動機です。自分自身もプレーヤーとして様々な経験をさせていただきましたが、当然のことながら決して楽しいものばかりではなく、試合中の出来事が発端となり、試合をすることが怖くなったこともあり。そのような経験をして欲しくない。伸び伸びとプレーし、サッカー人として、何よりも人間として大きく羽ばたいて欲しい、その思いが審判員として私の根底にあります。

3級を目指すきっかけは、自分の知識やスキルを向上させ、子供たちの成長の一助になるということに加え、より魅力的なサッカーを選手たちとともに創っていきたく考えるようになったからです。また、偶然にも身近に2級審判員として活躍されている方がいらつやり、様々な話をさせていただく中で、サッカーに審判という今までとは違った角度から触れることで、より一層の奥深さを感じたことも一因です。一方、競技規則を単に覚えるということだけでなく正しく解釈すること、実際に起きた様々な事象を振り返りジャッジの精度をあげることに努めてきました。

サッカーが進化するの当然ですが、競技規則も時代に即した形で進化しています。W杯においても新たなルールが適用となりますが、その進化に取り残されないよう、自分自身も日々、知識とスキルを向上させ、サッカーを通じた人の成長に貢献していきます。



【フットサル 3 級】(順不同、敬称略)

高木 進之介



高木 進之介(たかぎ しんのすけ)

4 月の昇級試験でフットサル 3 級審判員に合格しました、高木進之介です。

すでにサッカーでは 2 級審判員として活動しておりますが、仕事でフットサルやビーチサッカーに関わる機会が多く、自分でも審判に挑戦してみたいと思い、資格を取得いたしました。

サッカーでも 1 級を目指して活動を継続していきますが、フットサルでもできるところまで挑戦してみたいという思いがあります。まずは 2 級取得に挑戦できるよう、経験を積んでいきたいと思っています。

また、ビーチサッカーの審判にも挑戦したく、千葉県や関東の研修にも参加してきました。自分の知らない世界に飛び込むということで、子どものようにかなりワクワクしています。

これからは二足どころか三足の草鞋を履くこととなりますが、すべてにおいて貪欲に技術を習得することで、3 競技ともに相乗効果が得られると思います。

全力で頑張っていきますので、審判員の皆さん、同じ会場で割り当てになった際には、よろしくお願いします！

**おめでとうございます！
今後のご活躍を期待いたします！！**

◆◆【誰でも大歓迎！親子・お知り合いとお気軽にご参加ください】◆◆

～国際舞台を経験したトップレフェリーが語る！トークライブ
開催のお知らせ～

千葉恵美さん、五十嵐泰之さんの元国際審判員2名をお招きし、ここでしか聞けないリアルな体験談や、夢を叶えるためのヒントをたっぷり語っていただきます。参加は無料です。学生・ユース審判員の皆さんに加え、お子様の夏休みのイベントに、ご家族で是非お気軽にご参加ください！

↓ 申し込み ↓

<https://forms.gle/xKBFzj8VzXqrjdfF8>

参加無料
申し込みはこちら→
(審判委員会HPも参照)



**小学生～大人まで
どなたでも大歓迎！**

無料

【サッカーに関心のある方へ】
**国際舞台を経験した
トップレフェリーが語る！
トークライブ**

国内・国際
舞台での
経験談

千葉恵美氏
元国際審判員

五十嵐泰之氏

13:00 ～ 15:00

8月2日(日)
幕張総合高校文化ホール

申込→→→
<https://x.gd/Ve5MS>

◆◆ ベテラン審判員研修の始動報告 ◆◆

カテゴリーB/C O-40研修会開催報告

審判委員会・普及育成部
瀬上祥太/柘植政宏



■ 普及育成部の新研修: 上手い、成長するベテランになる。

4月より、原則40歳以上の審判員を対象とした通年研修会「ベテラン審判員研修会」が始動します。本研修は、年間12回(実技6回・座学6回)の継続的な取り組みを通じて、ベテラン審判員のスキルアップを支援するものです。

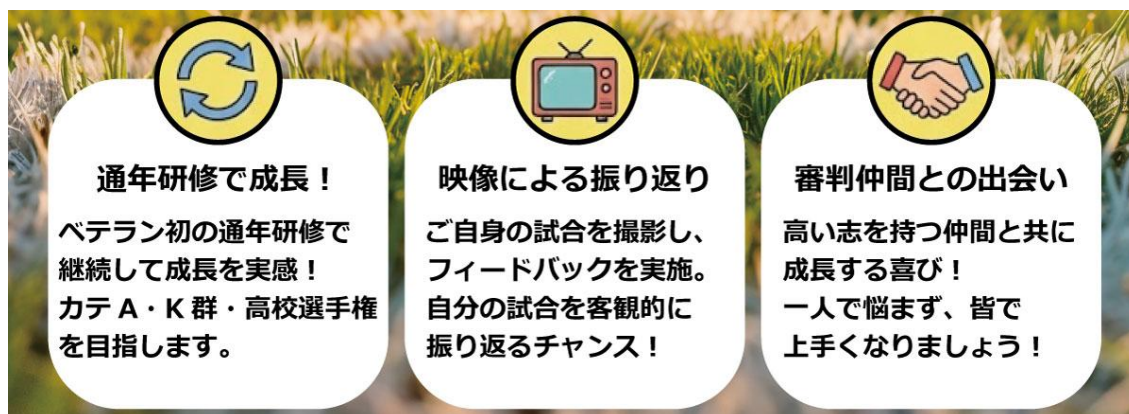
■ 目指すのは、成長への挑戦

本研修では、カテゴリーAへの昇格や関東K群、さらには高校選手権本大会への派遣といった、ベテラン審判員の挑戦をバックアップします。

■ 研修の核となる「映像フィードバック」と「仲間」

本研修の最大の特徴は、徹底した客観分析です。

- **実践的な指導:** 様々な公式戦を担当し、可能な限り指導者を派遣して現場での振り返りを行います。
- **映像による振り返り:** 試合を撮影し、映像を用いた自己分析とオンラインでのフィードバックを実施。自分の動きを客観的に捉え、課題を明確にします。
- **志を共にする仲間:** 一人で悩むのではなく、高い志を持つ仲間と共に学び、互いに高め合う環境を提供します。



通年研修で成長!

ベテラン初の通年研修で
継続して成長を実感!
カテ A・K 群・高校選手権
を目指します。

映像による振り返り

ご自身の試合を撮影し、
フィードバックを実施。
自分の試合を客観的に
振り返るチャンス!

審判仲間との出会い

高い志を持つ仲間と共に
成長する喜び!
一人で悩まず、皆で
上手くなりましょう!

■「受益者負担」と「人数制限」に込めた意図

今回の研修では、年間登録料と実技参加費を設ける「受益者負担制(有料化)」と、10名程度の「人数制限」を採用いたしました。これは、参加いただく全ての審判員に対して、

- ・ 確実な割当機会の提供
- ・ 指導者による指導
- ・ 毎試合の映像撮影と個別フィードバック

といった環境を、責任を持って担保するためです。

■参加メンバー

主にベテラン(40歳以上)の2級レフェリーを中心に、下記メンバーで運用を開始いたしました。

新田 孝之氏、天野 喜章氏、喜瀬 敦氏、安藤 学氏、大勝 雅禎氏、中山 雅之氏、
堀野 伸也氏、郡司 祐右氏、松川 将久氏、石塚 秀氏、佐藤 拓択氏、柘植 政宏氏

■活動報告

5月3日、関東記念大会予選を使用した、実技研修会を実施しました。会場は小さな森フィールドと習志野高校に分かれて、それぞれ2試合ずつメンバー10名が参加。主審2名、副審4名、第四の審判員4名の役割で高校生のハイレベルな試合を担当しました。

指導者部・普及育成部から4名のインストラクター派遣をいただき、映像の撮影は研修生が担当。インストラクターから試合終了後のフィードバックもしっかり行っており、そのうえで5月19日の夜にWebミーティングで映像を確認しながらの振り返り研修も行いました。

メンバーそれぞれに新しい発見があり、忌憚なく意見を出し合い、考え方を1つにまとめることも行い、とても充実した第1回目の研修を終えることができました。

実技研修、振り返り研修はあと5回ずつ、2026年度もベテラン審判員としての自覚と責任を持ち、若手の手本となるよう突っ走ります！

(試合当日の様子)



■普及育成部からのメッセージ

本研修の募集・選考は終了し、活動開始のご報告となります。まずは選ばれたメンバーと共に1シーズン活動し、研修方法を確立させてまいります。将来的には希望者全員に成長の機会を提供できるよう体制を整えていきたいと考えています。

今後も活動の様子は随時ご報告いたしますので、ベテラン審判員の新たな挑戦にぜひご注目ください。



◆◆ カテゴリーE研修会を開催しました ◆◆

審判委員会・普及育成部
柘植 政宏

○開催日2026年4月29日(水・祝)○

晴天に恵まれた天台サッカー場にて、シニアリーグのご協力のもと実技研修会を開催しました。4月に昇級したばかりの新3級審判員7名を含む、計23名が参加しました。

カテゴリーE&新3級研修会 開催報告

2026年4月29日(水・祝) @天台サッカー場

1. カテゴリーE対象 実技研修会開催



シニアリーグの対合実技研修(0-60 & 0-40)



アンケート好評: 具体的で丁寧

審判研修

指導者フィードバック

シニアリーグ10試合お借りし実践研修
指導者による細やかなフィードバックが好評
縦と横のつながりも生まれた有意義な時間

2. 初開催！新3級講習会も実施



フラッグテクニク



ピッチでの『お作法』

試合前の特別講習で不安を解消

初めての公式戦へ安心して臨める

五十嵐副委員長、柘植氏が指導

3. 次につながる、充実した経験



参加者の声

「自信を持てた」
「新たな課題が明確に」

「初めての实技研修」
「親身なフィードバック」

成長
ステップアップ
カテゴリー推薦

参加者の声

次回参加を
お待ちしております

✓ 自信を持って今後の活動へ臨める

✓ 自己パフォーマンスの客観的振り返り

✓ 普及育成部が成長をサポート

普及育成部ではカテB～E向け研修を多数提供予定！奮ってご参加を！

○研修の目的と対象者○

本研修は、2026シーズンからのカテゴリー改編に伴い新設された「カテゴリーE(シニア0-50、U-14、女子リーグ担当)」の審判員をはじめ、カテゴリーに所属していない3級審判員、そして今春昇級した新3級審判員の技能向上を目的として開催しました。

○担当した試合○

天台サッカー場で行われたシニアリーグにご協力いただきました。0-60選手権6試合と0-40リーグ4試合、合計10試合をお借りしました。

○研修全体の流れ○

参加者はそれぞれ主審または副審を1試合担当し、試合直後に指導者による細やかなフィードバックを受けました。

フィードバック終了後は各自解散のスケジュールでしたが、会場に残って指導者と熱心にレフェリングについて話し込む方や、共に試合を担当した仲間とピッチ脇で観戦・意見交換をされる姿が多く見られ、縦と横のつながりが生まれる有意義な時間となったようです。

○初開催！新3級講習会○

今回が初の公式戦担当となる新3級の皆様の不安を解消するため、試合前に特別な講習会を実施しました。詳細は以下の「新規3級取得者向け研修会報告」をご参照ください。

○参加者の声○

小笠原 正樹氏

日々の活動の中で自身のパフォーマンスへのフィードバックをもらう機会は限られています。本研修においては、改善点を指摘するだけでなく、なぜその改善が必要なのか改善するにはどうしないといけないのかなど、具体的

かつ丁寧なフィードバックをいただくことができました。こういった機会を作っていただいていることは本当にありがたいことと思います。

弦巻 千年氏

今回、シニアリーグ(40代)の主審を担当させていただきました。笛を吹いた瞬間は緊張しましたが、研修の目的を思い出し、自分の課題も改善出来るよう意識ながら何とか試合を終了する事が出来ました。振り返りでは改善点だけでなく、良かった点を何度もご指導いただいた事で今後の活動は自信を持って臨むことが出来そうです。運営の皆さま、貴重な研修に参加させていただきありがとうございました。

木村 康太氏

普段、頻繁に割当を受けることができないため今回のような研修会があることは、とてもありがたく、有意義な時間となりました。

アセッサーの方からは、ハーフタイムの時点で後半への課題を提示していただき、テーマを明確にして研修に取り組むことができました。今後もオンラインや実地を問わず、研修会に参加していきたいです。

○アフタートーク | カテゴリー等の検討○

普及育成部では5月に部会を開催し、本研修会の参加報告を行うと共に、審判活動を希望する方の中から主にカテゴリー外の皆さんを、カテゴリー審判員に推薦するための検討を行いました。研修参加を通して、普及育成部から推薦し、統括部で検討を行い、カテゴリー審判員として活動いただく方もいらっしゃいます。活動を希望される方は是非、普及育成部の研修会へのご参加をご検討ください。

普段なかなか試合を担当する機会がない中ではありますが、このような研修会を開催し、多くの方にご参加いただけたことを大変嬉しく思っております。参加者の皆様からいただいた貴重なアンケートや感想は、以下のリンクよりご覧いただけます。

普及育成部では、様々なカテゴリーごとの研修会をご用意しており、今後も皆様の「もっと試合を経験したい」「成長したい」という気持ちに応える環境を作ってまいります。次回の研修会でも、皆様のご参加を心よりお待ちしております。



参加者感想一覧
<https://x.gd/pxjAx>



参加者アンケート一覧
<https://x.gd/nI6D5T>

◆◆ 新規3級取得者向け研修会報告 ◆◆

審判委員会・普及育成部
瀬上 祥太

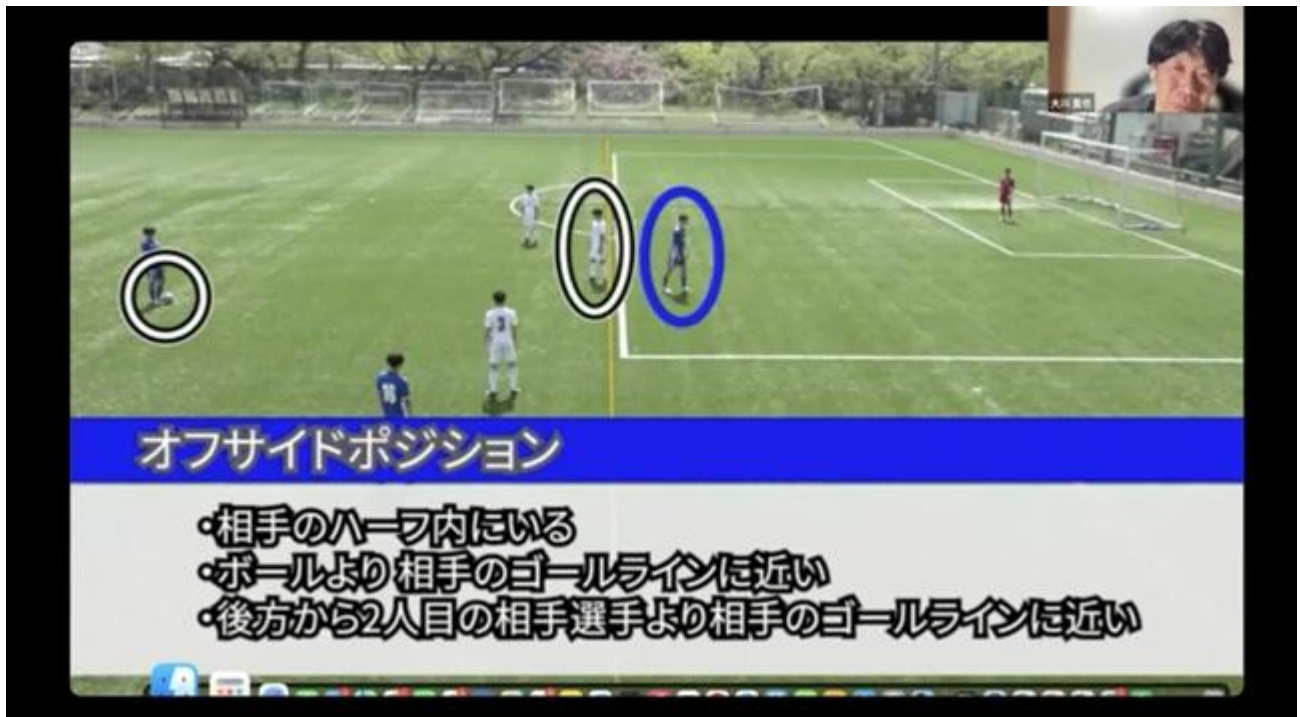
■開催日

オンライン研修:2026年4月19日(日)、実技研修会:2026年4月29日(水・祝)

4月12日に合格した新3級審判員を対象に、3級取得後の流れや試合において知っておいていただきたいことの共有などを目的としてオンライン研修を行いました。また希望者は4月29日に開催されたカテゴリーE研修に参加いただきました。

■オンライン研修

オンライン研修はJ1担当副審の大川直也氏を講師に迎え、副審の技能向上を目的とした座学を行いました。またKick Offの操作方法並びに割当受諾の手順を割当部・清水賢一郎氏よりご紹介いただきました。



■新3級取得者向け個別講習会

4月29日に開催された実技研修に参加された皆さんはシニアリーグを活用した公式戦割当の他、元国際副審である五十嵐副委員長と、経験豊富な柘植氏を講師に迎え、ピッチでの「お作法」や実践的なフラッグテクニックを直接伝授していただきました。



■参加者の声

遠藤 雄也氏(新3級審判員)

「長年審判をされている方々の経験と、どのようなことを意識しながら審判をしているのかを共有いただきながら指導いただき、とても貴重な情報をいただくことができました。

単にルール通り捌くのではなく、試合を成立させるための人間力を鍛えていただいた感覚を持ちました。」

大森 哲之介氏(新3級審判員)

「4月29日に開催された新3級実技研修会に参加いたしました。私にとって今回が初めての研修会参加となり、期待と緊張が入り混じる中でのスタートでしたが、当日はシニア大会の副審を担当し、実際の試合の流れの中で技術を磨く貴重な機会となりました。

高芝 純一氏(新3級審判員)

初めてこういった実技研修を受けさせて頂きました。主に副審の研修となりましたが、見るべき場所や細かいフラッグアップの方法などを教えて頂き参考になりました。クラブに戻って4種の方にも共有したいと思います。

《2026年度 第2回 サッカー3級審判員昇級認定審査のお知らせ》

1 受験資格

- (1) 2026年度の(公社)千葉県サッカー協会(以下「千葉県協会」)4級審判員として登録していること。
※申込み時に15歳以下の者が審査に参加する場合は、親権者の同意が必要。
- (2) 受験当日までに、2027年度の4級更新講習会への受講がないこと。(更新手続きのみを含む)
※4級審判員としての更新手続きが完了していると、受験資格はありません。
- (3) 3級審判員に昇級後は、千葉県協会の審判派遣に積極的に従事する意思があること。
※上記の意思が確認できない場合、2次審査の参加を認めない。
- (4) 次の審判実績のいずれかがあること。
 - ア サッカー4級審判員として5試合以上の実績があること。
 - (ア) 5試合以上の実績のうち、主審が1試合/副審が1試合以上であること。
 - (イ) 4種の試合(8人制含む)は、1日2試合までを限度に審判実績として計上できる。
※例として、同じ日に4試合主審を担当しても、審判実績は2試合分だけしか認めない。
 - (ウ) フットサルおよびビーチサッカーの審判実績は計上できない。
- イ 顕著なサッカー歴を有している者。
※本項目については、千葉県協会が判断する。
- (5) その他
 - ア この審査を受験する1年以内に健康診断を受け、審判活動に支障がないこと。
※職場、学校等の健康診断を含む。健康診断を受けていない場合、3次審査の参加を認めない。
 - イ 受験者は、審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
 - ウ 3級審判員に昇級後の審判活動に従事中の事故については、千葉県協会が加入する審判障害保険の範囲内で補償されるが、各自でスポーツ傷害保険等の保険に加入していることが望ましい。

2 審査基準

- (1) 千葉県協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 1次審査(書類審査と事前学習の修了)
次に掲げる書類を提出すること。(ア・イともにメールまたは郵送)
 - ア 参加申込書(1次審査書類)に必要事項を記載。
※審判委員会ホームページの様式集(昇級審査の申込用紙)から「サッカー3級」の申込書を選び使用すること。また、記入例を必ず読むこと。
 - イ 審判実績書類:レフェリーズダイアリーまたはレフェリーノートの審判記録のコピー(メール又は郵送)による。
自習形式の事前学習問題(Googleフォーム形式の問題集)を期限までに提出すること。
- (3) 2次審査(競技規則試験)
1次審査合格者に対して、競技規則試験を実施する。
 - ア 開催期日 2026年9月27日(日)
 - イ 実施方法 Googleフォームによるリモート形式の試験(50問)。合格基準80点以上。
- (4) 3次審査(体力試験)
2次審査合格者に対して、体力試験を実施する。
 - ア 開催期日 2026年10月4日(日) 野田市総合公園(陸上競技場)
 - イ 試験内容 75m走(25秒)-50m歩(30秒)×20本
 - ウ 実技・講義 3次審査合格者に3級審判員として必要な実技と講義を実施する。

※7月中旬より申込を開始します。KICKOFFから申込を行ってください。



＜＜更新講習会のお知らせ(サッカー)＞＞

(公社)千葉県サッカー協会主催のサッカー審判員資格更新講習会を掲載します。この講習会は、現地に集合して行う対面式の講習会です。詳しくは審判委員会ホームページのWeb申請と講習会案内をご覧ください。
お申込みはすべてKICK OFF (JFAのページ)から行っていただきます。なお、駐車場は有りますが、千葉県総合スポーツセンターの行事によっては駐車ができない場合があります。できるだけ公共交通機関を利用してご来場ください。

4級・3級の方は、日本サッカー協会JFAが提供するオンラインサービス・KICKOFFシステムから申し込むJFAラーニングによる更新をお勧めします。

4級審判員 (※3級審判員と同時開催)

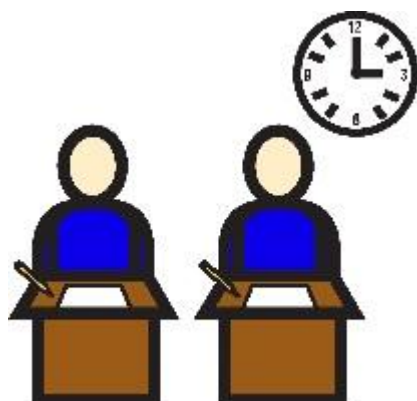
開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集定員	駐車場	講習会費
2027年2月21日 (日)	9:00 ~ 9:30	09:30 ~ 13:00	講義	スポーツ 科学セン ター 第1 研修室	千葉都市モノレ ル(2号線)スポ ーツセンター駅	100 人	有り	一般 ¥6,100 ユース ¥1,550

3級審判員 (※4級審判員と同時開催)

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集定員	駐車場	講習会費
2027年2月21日 (日)	9:00 ~ 9:30	09:30 ~ 13:00	講義	スポーツ 科学セン ター 第1 研修室	千葉都市モノレ ル(2号線)スポ ーツセンター駅	100 人	有り	一般 ¥6,100 ユース ¥1,550

2級審判員

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄駅	募集定員	駐車場	講習会費
2027年1月24日 (日)	17:00 ~ 17:30	17:30 ~ 20:30	講義	スポーツ 科学セン ター 第 2・3研修 室	千葉都市モノレ ル(2号線)スポ ーツセンター駅	50 人	有り	一般 ¥14,600



《2026年度 第2回 フットサル2級審判員推薦審査のお知らせ》

(この推薦予備試験は2027年4月(予定)に行われる(一社)関東サッカー協会(以下「関東協会」)2級昇級試験のための予備テストです)

フットサル2級審判員の昇級を希望する方は、次の方法によりチャレンジしてください。

1. 資格要件

- (1) 受験資格：2026年度の(公社)千葉県サッカー協会(以下「千葉県協会」)サッカー3級審判員として登録していること。
- (2) 次の審判実績を有していること。
 - ① フットサル3級審判員として、資格取得後1年以上で、15試合以上の審判を行っていること。
※ 15試合は、都道府県リーグ2部以上のフットサルの試合の主審あるいは第2審判として審判したものを計算する。
 - ② サッカー2級審判員
- (3) 健康など
 - ① 認定審査受験日前1年以内に健康診断を受診していること。(職場や学校などの定期健康診断を含む)
 - ② スポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。
- (4) 審判活動
フットサル2級審判員に昇級後は、(公財)日本サッカー協会や関東協会、千葉県協会の審判活動に積極的に従事できること。

2. 資格審査

- (1) 関東協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 参加者は、昇級認定審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
- (3) 申込み時、18歳未満の者が昇級認定審査に参加するには、親権者の同意がなければならない。

3. 推薦審査

● 1次審査；書類審査

- ① 審判実績確認：審判手帳のコピー提出による。
- ② 昇級認定審査参加申込書による。
※審判委員会ホームページの推薦審査(F2)申込書を使用して提出
審判委員会サイト(<https://chiba-fa.gr.jp/13judge/>)の様式集へ

● 2次審査；1次審査合格者に対して、筆記試験と体力試験を実施。

- ・ 2026年10月開催予定(日時と会場が決まり次第Webに掲載します)
- ・ 筆記試験(競技規則等に関するもの) 80点以上
- ・ 体力試験
 - 1 Speed2×20Recovery90秒男子 3.60 女子 3.90
 - 2 CODA 男子 10.30 秒女子 11.30 秒
 - 3 ALIET 男子 Level14-5/885 女子 13-6/390
- ・ 講義『2次審査可否発表後』
合格者に第3次審査の説明を実施する

● 3次審査；2次審査合格者に対して、実技審査を実施。

- ・ 3試合実施する。
3試合共に審判アセッサー評価で8.0以上を合格とする。

4. 申込方法

- (1) Webでの申込手続きを完了させてください。

推薦審査(F2)申込書と、審判証の写真側のコピー、審判実績15試合分以上のREFEREES'DIARYまたはFUTSAL REFEREE NOTE 審判記録用紙コピーを添付し、郵送で申込みをしてください。

- (2) 受験費用：2,000円

(徴収方法はWebの指示通り事前支払いのみですので、当日現地での徴収は行いません)

※ 詳細等が決定し次第、Webサイトに掲載致します。

《2026年度 第2回 フットサル3級審判員昇級認定審査のお知らせ》

2026年度、第2回目の昇級試験を実施いたします。多くの方がチャレンジして、3級審判員として活躍されることを期待します。

1. 資格要件

- (1) 受験資格：2026年度の(公社)千葉県サッカー協会サッカー(以下「千葉県協会」)3級審判員、もしくはフットサル4級審判員として登録していること。
- (2) 次の審判実績のうちどちらかを有していること。
 - ①フットサル4級審判員として主審、第2審判15試合以上の審判を行っていること。
 - a. 経験対象試合は、前後半を有するフットサルの試合で、1日2試合を限度とする。
 - ②サッカー3級審判員。
- (3) 健康など
 - ① 認定審査受験日前1年以内に健康診断を受診していること。
(職場や学校などの定期健康診断を含む)
 - ② スポーツ障害保険等の保険に加入していることが望ましい。
- (4) 審判活動
フットサル3級審判員に昇級後は、千葉県協会の審判活動に積極的に従事できること。

2. 資格審査

- (1) 千葉県協会が主催する試合の主審を務める技能を有するかを審査する。
- (2) 参加者は、昇級認定審査参加にあたって、不慮の事故や疾患に関する一切の責任を自己で負う。
- (3) 申込み時、15歳以下の者が昇級認定審査に参加するには、親権者の同意がなければならない。

3. 認定審査

● 1次審査：書類審査

- ① 審判実績確認：審判手帳のコピー提出による。
- ② 昇級認定審査参加申込書による。
※審判委員会ホームページの昇級認定審査(F3)申込書を使用して提出
審判委員会サイト(<https://chiba-fa.gr.jp/13judge/>)の様式集へ

● 2次審査：1次審査合格者に対して、筆記試験と体力試験を実施。

- ・ 2026年10月開催予定(期日と会場が決まり次第Webに掲載します)
- ・ 筆記試験(競技規則等に関するもの) 70点以上
- ・ 体力試験
 - 1 Speed 2×20(Recovery90秒)男子3.70秒女子4.00秒
 - 2 CODA 男子10.40秒 女子11.40秒
 - 3 ALIET 男子14-2/780 女子13-3/300
- ・ 講義(合否発表後)
合格者に3級審判員として必要な講義を実施する
後日、新3級審判員講習会を実施する(実技及び講義)

4. 申込方法

- ① Webでの申込手続きを完了させてください。

昇級認定審査(F3)申込書と、審判証(現在)の顔写真側のコピー、審判実績15試合分以上のREFEREE'DIARYまたはFUTSAL REFEREE NOTE 審判記録用紙コピーを添付し、郵送で申し込みをしてください。

- ② 受験費用：2,000円

(徴収方法はWebの指示通り事前支払いのみですので、当日現地での徴収は行いません)

※ 詳細等が決定し次第、Webサイトに掲載致します。





本年度もサッカー競技規則の改正2026/27について、JFAのホームページに掲載されました。
通達は以下のURLで確認できます。

↓ 通達①

https://jfa.jp/documents/pdf/soccer/law_soccer_260528.pdf

通達②

https://jfa.jp/documents/pdf/soccer/law_soccer_260618.pdf

※例年、規則の改正をわかりやすく説明した動画が公開されるのですが、現時点(7/6)時点ではまだ公開されていません。

JFAの以下のページを常にチェックして、動画が公開されるのを待ちましょう！

↓

[競技規則 | 日本サッカー協会](#)

2026/27競技規則の改正で変わる点は、

- ① 試合のテンポの乱れや時間の損失に対応するための措置
- ② ビデオ・アシスタント・レフェリーの実施手順
- ③ その他(競技者、競技者の用具、ファウルと不正行為など)

なお、2026/27サッカー競技規則の適用開始日については以下で確認できますが、地域・都道府県FAが主催する各種大会については、大会主催者が適用開始日を決定しますので、その都度大会要項等をご確認ください。

(遅くとも2027年4月1日(木)からの適用となります)

https://jfa.jp/documents/pdf/soccer/law_soccer_260528_02.pdf

⚽⚽⚽編蹴後記⚽⚽⚽

4年に1度のワールドカップ、ドーハの悲劇を経て初出場となった1998年のフランス大会から日本代表は8大会連続で出場。

フランス大会は予選リーグ全敗でしたが、最近では予選通過は必然、決勝トーナメントでいかに良い位置になるか？特に、今回は選手・監督共に「優勝を目指す！」と躊躇なく発言するくらいの位置にいる日本代表。

Jリーグ発足当初は10チームだったクラブ数を100チームにしてW杯の常連を目指す！と言った川淵チェアマン(当時)の発言を「そんな事は夢の夢！ヨーロッパとは歴史が違う！」と聞いていましたが、J3やJFLまで含めてそれくらいのチーム数になり、日本代表はほぼ海外組で構成されるようになったのは、感慨深いものがありますネ！

ただ、オランダ戦やブラジル戦を観ると、まだまだ歴史と文化に差がある気がします。少しずつ近づいているのは明らかですが、、

hase

長田 晃	審判委員会 総務部 E-mail : cfarc.somu@gmail.com 
金子 秀之	
高野 祐介	
田口 雄一	
中山 達良	
長谷川 鉄哉	https://chiba-fa.gr.jp/13judge/
公益社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会	

Facebookもチェック



[千葉県サッカー協会 審判委員会\(発信専用\) - ホーム | Facebook](#)

<https://www.facebook.com/ChibaFA.rc>